

所 報

1. 研究所活動報告

1. 講演会

1984年11月9日, 埼玉大学, 大浦 猛教授の“教育哲学における基本問題”の公開講演会が行なわれた。

1984年12月10日, オーストラリア国立大学, W.A.Foley 教授の“Complementation and Interclausal Relations”の講演が行なわれた。

1985年5月7日, オハイオ州立大学, 宮川 繁助教授の“Case theory and the Development of Accusative case in Japanese”の講演が行なわれた。

1985年5月31日, 大妻女子大学, 山田洋準教授の“Beyond the NP”の講演が行なわれた。

1985年6月3日, 明治学院大学, 神保信一教授の“価値観の発達と教育”の講演が行なわれた。

2. 研究員

成来運 (Seong Nae Lin) ソウル延世大学教授 (教育哲学), 「在日本韓国人キリスト教会が韓国人系児童の価値観発達に及ぼす影響の研究」で, 教育学科研究員として, 1984年12月から1985年1月迄。